



2021年12月20日

各位

会社名 前澤給装工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 谷合 祐一  
(コード：6485 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理本部長 谷口 陽一郎  
(TEL. 03-3716-1512)

### 譲渡制限付株式としての自己株式処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下の通り、譲渡制限付株式として自己株式処分（以下、「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 処分の概要

(1) 払込期日	2022年2月10日
(2) 処分する株式の種類及び総数	当社普通株式 11,271株
(3) 処分価額	1株につき1,046円
(4) 処分総額	11,789,466円
(5) 割当予定先	当社従業員 42名 11,271株
(6) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出いたします。

#### 2. 処分の目的及び理由

当社は、当社の従業員（以下、「割当対象者」といいます。）に対して、当社の企業価値の持続的な向上を図る中長期的なインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進める事を目的として、譲渡制限付株式制度（以下、「本制度」といいます。）を導入することを決定いたしました。

本日、当社取締役会の決議により、本制度の目的、当社の業績その他諸般の事情を勘案し、割当対象者42名に対し、金銭債権合計11,789,466円（以下、「本金銭債権」といいます。）を支給することを決議し、同じく本日開催の取締役会において、本制度に基づき、割当予定先である割当対象者42名が当社に対する本金銭債権の全部を現物出資財産として給付することにより、当社の普通株式11,271株（以下、「本割当株式」といいます。）を処分することを決議いたしました。なお、本割当株式は、引受けを希望する割当対象者に対してのみ割当てるものであり、当該割当対象者に対して現物出資するための本金銭債権が当社から支給されるものであるため、本制度の導入によって当社の従業員賃金が減額されることはありません。また、本制度の導入目的である企業価値の持続的な向上及び株主の皆様との価値共有を中長期にわたって実現するため、譲渡制限期間を当社の従業員その他当社取締役会で定める地位を退職等する日までとしております。

#### <株式割当契約の概要>

当社は、割当対象者との間で個別に譲渡制限付株式割当契約を締結いたしますが、その概要は以下のとおりです。

##### (1) 譲渡制限期間

割当対象者は、本割当株式の払込期日から当社の従業員その他当社取締役会で定める地位を

退職等する日までの間（以下、「本譲渡制限期間」といいます。）、本割当株式について、譲渡、担保権の設定、生前贈与その他の処分をしてはならないものといたします。

#### (2) 譲渡制限の解除条件

割当対象者が本割当株式の払込期日から2022年3月31日まで継続して当社の従業員の地位にあったことを条件として、本割当株式の全部について、本譲渡制限期間が満了した時点をもって譲渡制限を解除いたします。

但し、割当対象者が本割当株式の払込期日から2022年3月31日までの間に、正当な理由により退職等した場合又は死亡により退職等した場合、割当対象者が保有する本割当株式のうち、払込期日の属する連結会計年度の期首となる月から割当対象者が退職等した日を含む月までの月数を12で除した数（但し、計算の結果1を超える場合は、1とします。）に、当該時点において割当対象者が保有する本割当株式の数を乗じた数の株数（但し、計算の結果1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てます。）の株式について、譲渡制限を解除いたします。

#### (3) 無償取得事由

割当対象者が、本割当株式の払込期日から2022年3月31日までに正当な理由によらず退職等した場合には、当社は当該退職等の時点をもって本割当株式を当然に無償で取得いたします。

また、上記(2)で定める譲渡制限解除時点において、譲渡制限が解除されていない本割当株式がある場合には、当社はこれを当然に無償で取得いたします。

#### (4) 組織再編等における取扱い

上記(1)の定めにかかわらず、当社は、本譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約又は株式移転計画その他の組織再編等に関する事項が当社の株主総会（但し、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要さない場合においては当社の取締役会）で承認された場合には、当社の取締役会の決議により、払込期日の属する連結会計年度の期首となる月から当該承認の日（以下、「組織再編等承認日」といいます。）を含む月までの月数を12で除した数（但し、その数が1を超える場合は、1とします。）に、組織再編等承認日において割当対象者が保有する本割当株式の数を乗じた数の株数（但し、計算の結果1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てます。）の株式について、当該組織再編等効力発生日の前営業日の直前時をもって、譲渡制限を解除いたします。その場合、譲渡制限が解除された直後の時点において、譲渡制限が解除されていない本割当株式がある場合には、当社はこれを当然に無償で取得いたします。

#### (5) 株式の管理

割当対象者は、当社が指定する証券会社に、当社が指定する方法にて、本割当株式について記載又は記録する専用口座を開設し、譲渡制限が解除されるまでの間、本割当株式の全部を当該専用口座に保管・維持するものといたします。

### 3. 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本自己株式処分における処分価額につきましては、恣意性を排除した価格とするため、取締役会の直前営業日（2021年12月17日）の東京証券取引所における当社普通株式の終値である1,046円としております。これは、当社取締役会の決議直前の市場株価であり、合理的かつ特に有利な価額には該当しないものと考えております。